

専門科目試験問題

次の問題Ⅰ、問題Ⅱをそれぞれの指示にしたがって解答すること。

解答には必ず所定の解答用紙を用いること

専門科目試験問題

問題 I.

受験票に記載した予定履修分野に関する問題から 1問を選んで、所定の解答用紙に 日本語もしくは英語 で解答しなさい。

履修分野 I

1. メールや SNS 等で使われる絵文字・顔文字は、言語としてどのような特徴や機能を有し、今後の社会においてどのような役割を果たしうるのかを説明しなさい。
2. 言語文化研究にとって、大学という制度はその主体であると同時にその客体でもある。こうした両者の自己反省的な関係について、具体例を挙げて説明しなさい。

3. 次の引用文を読んで、この後にどのような議論が続くかを、具体例を複数挙げて論じなさい。

結局のところ、ポストトゥルースとは単なる嘘のことなのか？ それとも単なる情報操作なのか？ 正確にはどちらとも異なる。近年の議論が示しているように、「ポストトゥルース」という単語は、最低限の意味を定めるものでしかない。

(リー・マッキンタイア『ポストトゥルース』、大橋完太郎監訳、人文書院、2020年、22ページ)

4. 「～やねん」や「～だべ」のような方言に特徴的な表現を、その使用地域にゆかりのない人が用いる例がしばしば見られる。このような「方言コスプレ」の持つ意味について、標準語の普及等に言及しつつ論じなさい。

履修分野 II

5. 2020年、新型コロナウイルスに関するニュースは日本のメディアを席卷し、テレビにおいては報道番組のみならずワイドショー／バラエティ番組でも頻繁に取り上げられた。そこで見られたように、たとえ同じトピックを扱っていても、テレビ番組のジャンルによってその伝え方（コミュニケーション方略）は必ずしも一様ではない。テレビの典型的な報道番組とワイドショー／バラエティ番組の間に見られる相違点は、談話研究においてどのように分析できるか、以下に挙げるアプローチから2つ選んで記述しなさい。

[会話分析、相互行為の社会言語学、マルチモード分析、ナラティブ分析、批判的談話分析]

6. 日本語では親族名称が呼称として用いられるが、その用法を分類し、具体例を挙げて説明しなさい。
7. 言語の使用においては、文法規則に従って単語が並べられているだけでなく、ある程度構造化された語句が状況に合わせて選択されているという主張がある。この考え方が言語教育に与える影響について、具体例を挙げて論じなさい。
8. 言語教育におけるスピーキングの概念として、communicative adequacy の重要性が高まっているが、この概念についてその能力の測定を含めて論じなさい。

履修分野 III

9. 次のペアにおいて、(b)の例文はそれぞれ(a)の例文の his を主語の所有格形で置き換えたものだが、(i)、(ii)では違いがある。どのような違いがあるかを述べたうえで、その違いが生じる理由を説明しなさい。
- (i) a. John likes his mother.
b. John likes John's mother.
- (ii) a. Every boy likes his mother.
b. Every boy likes every boy's mother.
10. 2つの言語データを比較して、統計的に有意差がないという結果が得られた時、どのように解釈するか。根拠を示しながら、あなたの見解を述べなさい。
11. Brown (2008) らの研究によれば、言語が異なれば、言葉を話す際に用いられるジェスチャーの傾向も異なってくることが指摘されている。ジェスチャーと言語の関係に関して、興味深いと思われる例を挙げて論述しなさい。
12. 次の3つの例文で用いられている if 節はそれぞれはたらきが異なると考えられる。それぞれの例文における if 節の意味論的・語用論的特徴について、議論しなさい。
- a. There is some barley tea in the fridge if you want something cold to drink.
(何か冷たいものが飲みたければ、冷蔵庫に麦茶が入っていますよ。)
- b. You should train hard, if you compete in a marathon.
(マラソン大会に出場するのなら、一生懸命練習しなければなりません。)
- c. The excursion will be canceled if it rains tomorrow.
(明日雨が降れば、遠足は中止になるでしょう。)

問題 II.

受験票に記載した予定履修分野とは関係なく、以下の問題から 1問を選んで、所定の解答用紙に 日本語もしくは英語で 解答しなさい。

1. 文学作品の一側面が、翻訳を通じてはじめて明らかになることが、ありうるだろうか。ありうると考えるなら、それはどのような場合かを説明しなさい。ありえないと考えるなら、そう考える理由を述べなさい。
2. 近年、性の表象に関して「表現の自由」を主張する人々と、「ポリティカル・コレクトネス」の観点から規制の強化を主張する人々の間で、頻繁に議論が繰り返されている。具体的な事例を取り上げ、双方の立場を簡潔に述べた上で、あなたの考えを述べなさい。
3. 例文(a)の「そこで」は、(b)のように言い換えることにより、自然な日本語の文になる。この事例を参考にして、接続詞「そこで」の使用条件を具体例に基づいて説明しなさい。

- a. 私はいくら考えてもその問題を解くことはできませんでした。そこで彼は簡単にその問題を解いてしまいました。
 - b. 私はいくら考えてもその問題を解くことはできませんでした。そうしたら彼は簡単にその問題を解いてしまいました。
4. 教育効果の実証研究を行う際に、教員が自ら教えているクラスの生徒を対象とすることで問題となる要因について、具体例を挙げて論じなさい。
5. ことわざの具体例を挙げ、その意図された意味に対して、比喩がいかに効果的に用いられているのかを議論しなさい。(注：この問題文において、比喩という用語は、暗喩、直喩、提喩、換喩などを含んだ広い意味で用いている。)
6. 以下の会話は一見ちぐはぐに思われるにもかかわらず、コミュニケーションは成立している。これはどのような理由によると考えられるか。語用論的に説明しなさい。
- a. 太郎：来週から夏休みだね。
花子：今、すごい円高だね。
 - b. (パーティー会場で)
太郎：婚約者とは仲良くしてるの？
花子：このオードブル塩辛くない？ちょっと飲み物をとってくるね。